

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月15日

計画の名称	宮城県港湾施設の利便性・安全性の向上（防災・安全）													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	宮城県													
計画の目標	老朽化及び延命化対策を行うことにより港湾施設の安全性及び利便性の向上を図る													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		672	A	672	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R4末)
1	老朽化及び延命化対策が必要な岸壁等施設に対し、対策を実施した割合の向上 対策を実施した施設割合 (対策率)(%) = (改良完了施設数) / 対策対象施設数	0施設	6施設	6施設

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
A02-001については継続事業（～H29 C=90百万円）												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	宮城県	直接	宮城県	拠点	改良	岸壁(-10.0m)電気防食 取付(中野ふ頭6号岸壁) 等	電気防食 一式 上部工補修 一式	仙台塩釜港(仙 台港区)						90	策定済	
	A02-002	港湾	一般	宮城県	直接	宮城県	拠点	改良	岸壁(-7.5m)電気防食取 付(貞山ふ頭3~4号栈橋)等	被覆防食 A=1,270m2 上部 工補修 A=7,300m2	仙台塩釜港(塩 釜港区)						9	策定済	
	設計費のみ 工事費は 3号:社総交(復興)1-A1-18 4号:防安交(重点)A-02-001 に変更																		
	A02-003	港湾	一般	宮城県	直接	宮城県	地方	改良	防波堤鉄筋コンクリート 被覆等	鉄筋コンクリート被覆 一式 , 電気防食 一式	荻浜港荻浜地区							51	策定済
	設計費のみ 工事費は 社総交(復興)1-A1-19 に変更																		
	A02-004	港湾	一般	宮城県	直接	宮城県	拠点	改良	航路・泊地浚渫(雲雀野 地区)等	航路浚渫 V=72000m3	仙台塩釜港(石 巻港区)							498	策定済
A02-005	港湾	一般	宮城県	直接	宮城県	地方	改良	防波堤鉄筋コンクリート 被覆等	鉄筋コンクリート被覆 一式 電気防食 一式	荻浜港小積地区							0	策定済	
防安交(重点)A02-002 に変更																			
A02-006	港湾	一般	宮城県	直接	宮城県	拠点	改良	岸壁(-1.5m)電気防食 取付(牛生さん橋)等	被覆防食A=210m2 上部工補 修A=2,500m2 電気防食 一 式	仙台塩釜港(塩 釜港区)							24	策定済	
設計費のみ 工事費は 防安交(重点)A-02-003 に変更																			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											小計						672		
											合計						672		

交付金の執行状況

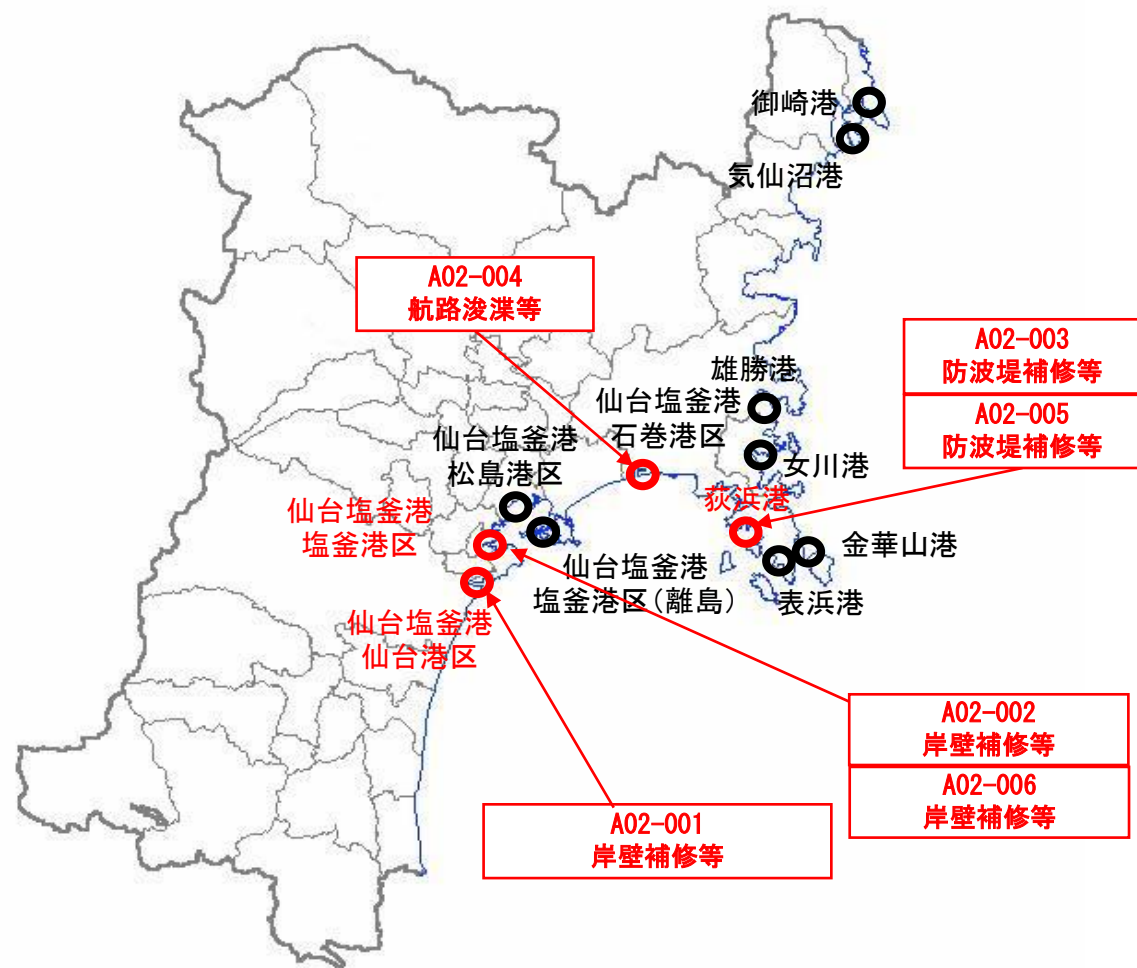
(単位：百万円)

	H29	H30	H31	R02	
配分額 (a)	30	10	176	8	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	30	10	176	8	
前年度からの繰越額 (d)	0	30	10	176	
支払済額 (e)	0	30	6	176	
翌年度繰越額 (f)	30	10	176	8	
うち未契約繰越額(g)	30	4	27	8	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	4	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100	10	16.66	4.34	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	発注にあたり利用者との調整に不足の日数を要したため	発注にあたり利用者との調整に不足の日数を要したため	R1補正予算の充当により未契約繰越額が増となったものの。		

(参考図面)

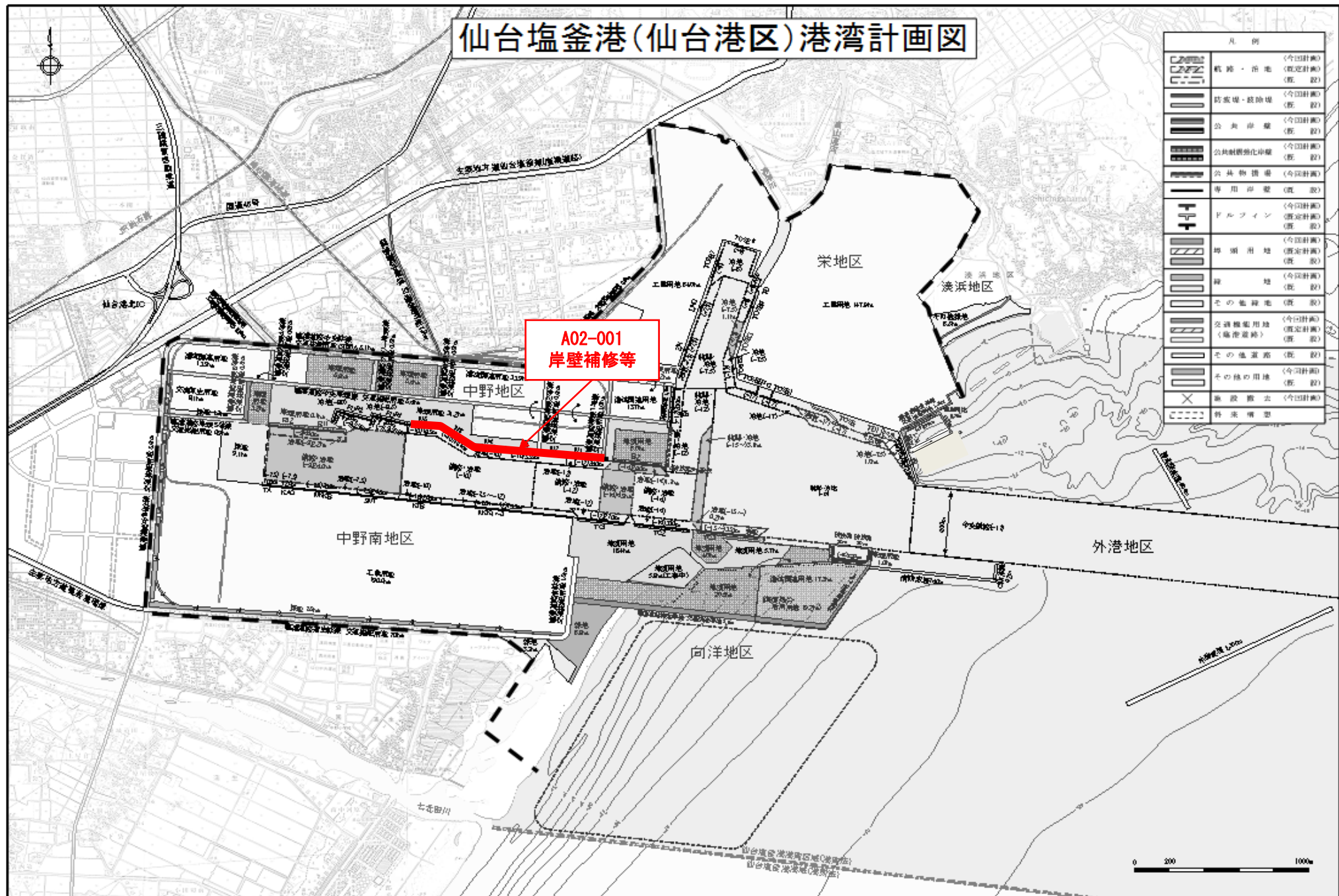
計画の名称	宮城県港湾施設の利便性・安全性の向上 (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	宮城県

宮城県 仙台塩釜港及び地方港湾位置図

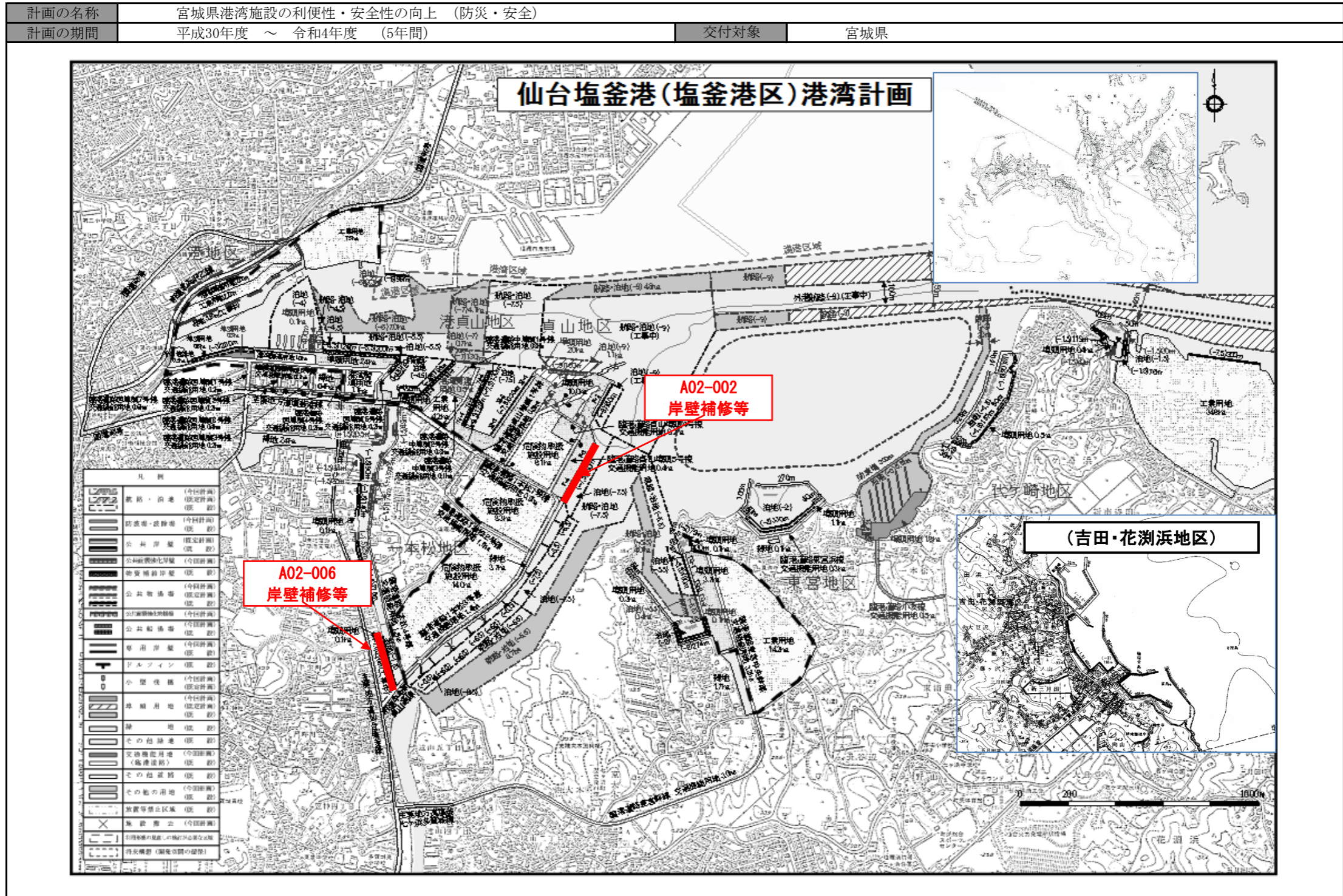


(参考図面)

計画の名称	宮城県港湾施設の利便性・安全性の向上 (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	宮城県

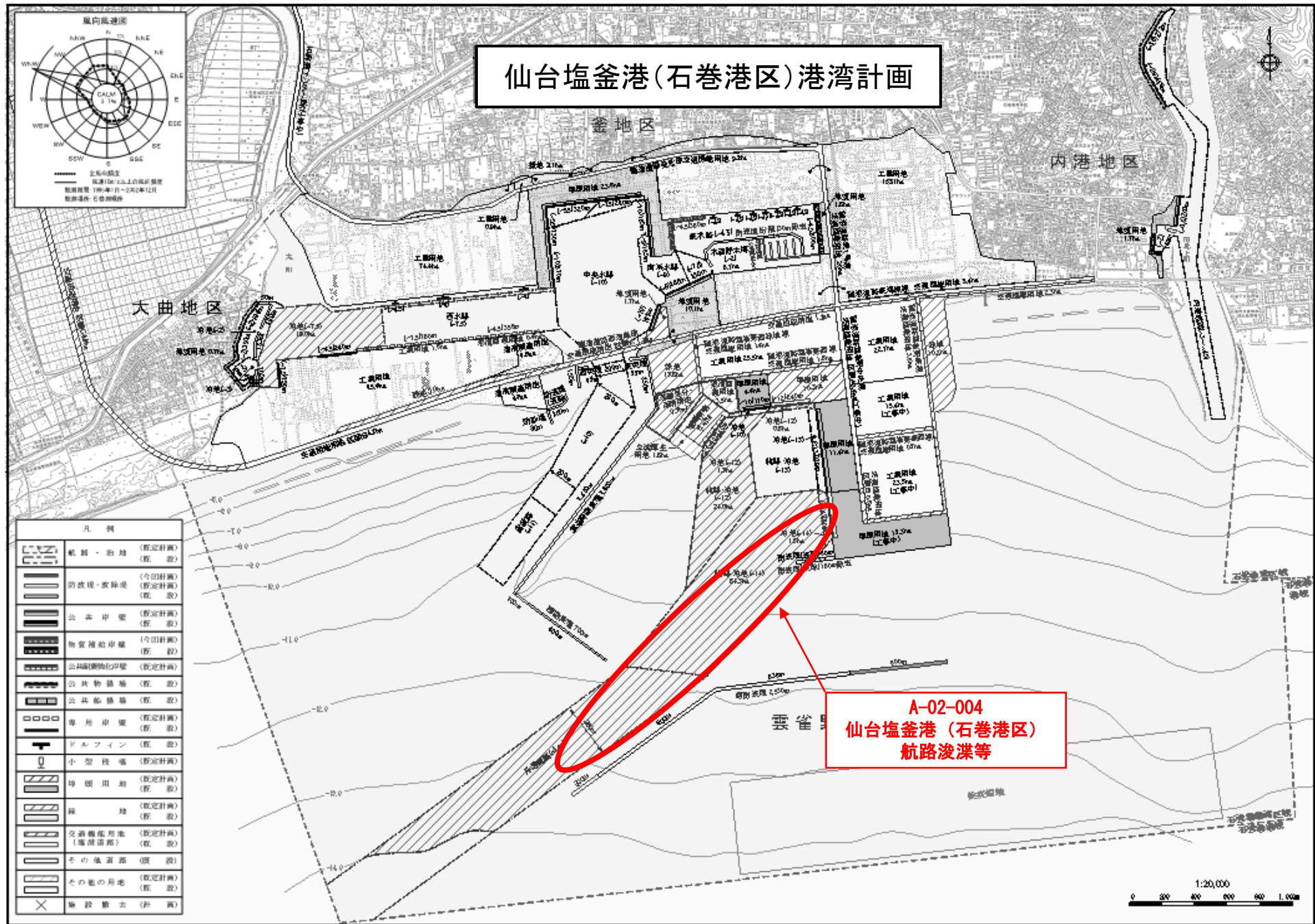


(参考図面)



(参考図面)

計画の名称	宮城県港湾施設の利便性・安全性の向上 (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	宮城県



(参考図面)

計画の名称	宮城県港湾施設の利便性・安全性の向上 (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	宮城県

宮城県 仙台塩釜港(松島港区)
及び地方港湾位置図

